

# 根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画【第4版】

計画期間： 2020年4月～2022年3月

– 感染拡大を防止し早期収束と市民生活の不安に対応するために必要なこと –  
第一は「感染拡大防止策」の充実、第二は「経済活動回復」の支援

## 感染拡大防止／フェーズ 1

● 集中期間 2020年4月～2020年6月

● 予算規模 約29.6億円  
〔市単独事業 約3.4億円  
補助事業 約26.2億円〕

### 【第1弾】

#### ✓ 保健・医療・福祉提供体制の整備等

- ・サーナカルマスク、消毒用エタノール、防護服等の配布・配備・備蓄
- ・妊産婦、内部障がい者、医療機関等へのマスク提供

4月22日補正予算／約0.4億円

7月緊急議会補正予算(予定)／約0.2億円

・人工呼吸器、滅菌用噴霧器、空気洗浄機器等の整備・設置

・【拡充】医療機関における感染リスク低減のためのフェイスシールド等の提供ほか

### 【第2弾】

#### ✓ 市民生活維持の支援等

- ・国の特別定額給付金の早期交付への対応
- ・【拡充】新生児に対する市独自の特別定額給付金の給付拡充
- ・【拡充】生活困窮世帯に対する支援物資の臨時提供ほか

4月22日補正予算／約0.3億円

5月1日補正予算／約25.5億円

7月緊急議会補正予算(予定)／約0.2億円

・飲食業等を支援するための家賃等助成金の交付、上下水道料金の減免

・生活資金の貸付、市税の納税猶予、国保税の減免への対応

【第3弾】  
〔緊急事態宣言の延長に伴う  
市独自の追加施策〕

5月14日補正予算／約2.6億円

7月緊急議会補正予算(予定)／約0.4億円

#### ✓ 事業継続・雇用維持の支援等

- ・中小、小規模事業者の事業継続等を支援するための助成金の交付
- ・国の子育て世帯臨時特別給付金の早期交付への対応
- ・育児と仕事を一手に担う「ひとり親家庭」への緊急的な生活支援金の給付
- ・【拡充】国のひとり親世帯臨時特別給付金の給付
- ・【拡充】商店街等における事業継続等を支援するための街路施設維持費の補助拡充ほか
- ・公共交通、宿泊施設における感染リスク低減の取組に対する費用助成
- ・保護者の経済的負担軽減のため学校給食費2か月分の徴収免除
- ・市役所におけるテレワーク導入、ITを活用した保健指導の実施
- ・【拡充】ITを活用した介護予防支援や福祉交流の促進、児童デイサービスの実施

(注) 財源は、国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に係る補助金(約26.2億円)、国の方針創生臨時交付金(単独事業分/約1.9億円)、市財政調整基金(約0.7億円)、市ふるさと応援関連基金(約0.7億円)、指定寄附金(約0.1億円)等を見込む。



## 経済活動回復／フェーズ 2

● 集中期間 2020年6月～2022年3月 (1年10か月)

● 予算規模 約7.0億円～  
〔市単独事業 約5.4億円  
補助事業 約1.6億円〕

### 【第1弾】

#### ✓ 経済活動回復に向けた支援等 〔消費喚起・利用客の回復に 向けた緊急支援等〕

- ・域内消費喚起のためのプレミアム付き商品券の発行、並びに飲食店利用客等の回復支援のためのクーポン券の発行
- ・路線バス、タクシー利用客等の回復支援のための前払い式プレミアム付き乗車券発行の取組みに対する補助
- ・“新しい生活様式”への対応や集客回復等に資する販売促進、地場水産物の消費回復等の取組に対する費用の助成
- ・【拡充】国のGoToキャンペーン等と連動した宿泊需要の回復支援と土産品等の販売促進を図るための宿泊者向けの「市内商店共通クーポン券」の発行
- ・【拡充】飲食店等に対するパーテーションや安全・安心宣言ステッカーの配布などを通じた感染予防対策と利用客等の回復支援ほか

6月19日補正予算／約2.3億円

7月緊急議会補正予算(予定)／約0.4億円

### 【第2弾】

#### ✓ 長期化への備えと社会変容への対応等

6月19日補正予算／約1.3億円

7月緊急議会補正予算(予定)／約3.0億円

##### ① 新型コロナ感染症等に対応した災害対応とソーシャルワーカーの安全確保

- ・新型コロナ感染症対策に配慮した新たな災害対応のための備蓄用防災コンテナ15基(テントやパーテーション、高床段ボールベッド、マスク、消毒液等)の配備
- ・聴覚障がい者に対してコロナ禍における発災の迅速かつ正確な情報伝達手段を確保するための文字表示型デジタル防災行政無線戸別受信機の貸与
- ・医療、介護従事者等の安全確保のための施設支援金の給付【先行:第1弾】
- ・幼児教育、保育従事者等の安全確保のための施設支援金の給付ほか

##### ② 3密対策など公共施設等における環境整備とソーシャルディスタンシングの確保

- ・小・中学校等における3密対策などの感染拡大予防のためのパーテーション、サーキュレーター等の整備に要する費用として学校配当の措置
- ・図書館閲覧室におけるソーシャルディスタンシングの確保のためのパーテーションを設置するとともにリモート学習に対応するWiFi環境の整備強化
- ・歴史と自然の資料館における換気機能の強化、スリップ用除菌ディスペンサーの配備
- ・学校給食共同調理場の冷房設備の整備ほか

##### ③ 臨時休業への備えと“GIGAスクール構想”的加速化によるオンライン学習環境の早期整備

- ・小・中学校等児童生徒1人1台PCなど“GIGAスクール構想”的推進によるオンライン学習環境の早期整備【先行:第1弾】
- ・小・中学校等におけるGIGAスクールサポーターの配置、管理用タブレット機器などの整備のほか、指導用デジタル教科書等の購入費用として学校配当の措置
- ・高等学校におけるオンライン学習や家庭学習のための生徒1人1台PCの保有支援、並びに指導用デジタル資機材などの整備に対する支援
- ・地域の人材と素材を活かしたオンライン学習支援コンテンツ開発のためのPC・ビデオカメラ機器、編集ソフトなどの配備

##### ④ “新たな生活様式”に沿った地域の「文化芸術・スポーツ・イベント」等の振興発信

- ・デジタル技術等を活用した「(仮称)最東端ねむろシサイドマラソン・オンライン大会」開催費用に対する補助金の交付
- ・市民活動団体や社会教育団体等が行う3密対策など“新たな生活様式”を取り入れた文化芸術・スポーツ・イベント等開催費用の一部に対する補助金の交付
- ・総合文化会館・公民館への体温測定用サーマルカメラの常設配備、並びに青少年センター・温水プール、小・中学校等共用の移動式サーマルカメラの配備ほか

(注) 財源は、市ふるさと応援・新型コロナウイルス感染症対策基金(約3.2億円)のほか、国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に係る補助金(約0.6億円)、国の地方創生臨時交付金(単独事業分/約3.2億円)等を見込む。なお、財源対策に当たっては、国の第2次補正予算において拡充された地方創生臨時交付金を最大限に活用する方針の下、適時、財源調整などの対応を講じながらその確保に努める。

